

成功させよう 2012ぎふ清流国体ぎふ清流大会 “いびがわ三十モ通信”

清流こよみぶねワークショップが開催されました

～古田知事や日比野克彦さんも参加～

4月19日(木)～22日(日)、揖斐川町中央公民館1階ロビーで「清流こよみぶねワークショップ」が開催されました。

「清流こよみぶね」は、岐阜県が生んだ著名なアーティストであり、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の総合プロデューサーでもある日比野克彦^{ひびのかつひこ}さんが長年手掛けてきた「こよみのよぶね」のコンセプトを生かし、竹や美濃和紙を使って製作する巨大な数字行灯^{あんどん}で、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会をさらに盛り上げるため両大会の式典で使用されます。

20日(金)には、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会会長の古田知事が会場を訪れ、皆さんと一緒にワークショップに参加されました。また、翌日の21日(土)には、日比野克彦さんも直接、こよみぶねの製作指導にあられるなど、ワークショップをとおして、お年寄りから子どもまで、みんなで大会を盛り上げていこうという雰囲気に会場が包まれていました。

このワークショップは、揖斐川町を皮切りに県内12か所で開催されます。



▲古田知事も参加 (20日)



▲総合プロデューサーの日比野克彦さん(右) (21日)

国体パネル展が中央公民館で開催されました

～地域の取り組みや懐かしい写真も～

4月14日(土)～26日(木)、揖斐川町中央公民館1階ロビー(プチギャラリー)で「国体パネル展」が開催されました。

花いっぱい運動や民泊調理実習会の様子、親子カヌー教室の様子や子どもたちによる応援ポスターの展示など国体に向けての地域の取り組みなどを紹介するとともに、昭和40年に揖斐川町で開催された第20回岐阜国体でのフェンシング競技の様子など、懐かしい写真も展示されました。

22日(日)からは、「清流こよみぶねワークショップ」で製作された巨大なこよみぶねも併せて展示され、訪れた人の目を楽しませていました。



▲国体パネル展 (中央公民館 プチギャラリー)



【お問い合わせ先】国体推進局 TEL 22-2111



▲昭和40年岐阜国体でのフェンシング競技